



2025-2026
国際ロータリーテーマ

よいことのために
手を取りあおう



フランチェスコ・アレッツォ



諫早西RC
ホームページ



Facebook



諫早西RC
掲示板



2025-2026年度 諫早西ロータリークラブテーマ

『ロータリアンとしての品格と誇りを持とう』

諫早西ロータリークラブ会長 吉田 健一郎

第1897例会 2026年 3月 4日例会記録 NO.29 天候 晴れ

【本日】会員数 41名 出席 34名 欠席 5名 出席扱い(急病) 0名 免除 2名 出席率 87.18%
【2/18】会員数 41名 出席 31名 欠席 5名 (MU 3名) 免除 3名 出席率 87.18%

会長の時間



吉田 健一郎 会長

3月に入りました。暦の上ではすっかり春ですが、朝晩はまだまだ寒いです。「三寒四温」とはよく言ったもので、まるで幹事のゴルフのスコアのように上がったり下がったりしています。

先週の例会で「平和と紛争予防」の話をした矢先でしたが、アメリカがイランに対して軍事攻撃を開始しました。この衝突は中東全域に影響を及ぼしています。我が国においても、日常生活に影響を与えたいと思います。共通の人間性を大切に、早い解決を望みます。

さて、ロータリーにおいて3月は「水と衛生月間」です。国際ロータリーでは、世界中で水の確保や衛生環境の改善に力を入れています。

日本では蛇口をひねれば当たり前のように水が出ます。でも、今年は雨不足で、先月は節水の呼びかけがありました。水は「当たり前」ではなく「ありがたいもの」なのだ、改めて感じます。

今は、水を買う家庭が増えていますが、20年程前までは社内旅行で海外に行っていました。海外では水道の水はそのまま飲めない。「水は買うもの」という文化に驚きました。

私事ですが、年始に今年の抱負は「水」のように生きたいと目標を立てました。水は普段無意識にされていますが、無いと困る。どのような型に入れても形を変形できる。予期できない力があって電力も造れるし、蒸気になるとタービンを回す。氷になれば冷却もしてくれる。本当にありがたい存在です。逆に、怒らせると怖いもので災害も引き起こします。そのような水のように、勢いよく流れ、清流みたいに生きていきたいと考えています。鴨長明の詩にあります「ゆく河の流れは絶えずして、しかももとの水にあらず。・・・」

クラブも同じで、流れがあり、循環があり、新しい風が入ってこそ澄んだ状態を保てます。よどみなく、活発に、そして水のように柔軟にロータリー活動を続けていきましょう。

但し、器以上に水を入れるとこぼれますので、無理なく力量に合わせて進みましょう。水も滴るいい男の談話を聞いていただき、ありがとうございました。

会長／吉田 健一郎 幹事／友永 俊介 創立日／昭和60年2月20日 認証日／昭和60年3月5日
例会場／平安閣 諫早サンプリエール(毎週水曜日) 〒854-0053 諫早市小川町71-1 TEL (0957) 24-3907
事務局／諫早商工会議所内 〒854-0016 諫早市高城町5番10号 TEL (0957) 22-3323
会報委員／辻 保行・久保 泰正・古賀 秀次・大町 誠
HP/<https://isahaya-west.com> E-mail/info@isahaya-west.com

幹事報告

【例会変更】

※諫早ロータリークラブより

日時：令和8年3月6日(金) ⇒ 3月7日(土)

※インターシティミーティングのため

※雲仙 諫早南ロータリークラブより

日時：令和8年3月16日(月) 12:30～

⇒ 18:30～

※定款第7条第1節(c)により

※米山奨学生グエンヴァンアンくん送別会のため

【例会休会】

※諫早ロータリークラブより

日時：令和8年3月20日(金・祝) ※定款第7条第1節(d)により

【お知らせ】

※国際ロータリー日本事務局より

① 3月ロータリーレート 1ドル=156円

② 「財団室NEWS 2026年3月号」

※ガバナー事務所より

① 「地区職業奉仕WEBラーニング」参加者募集

日時：令和8年3月18日(水) 19:00～20:15

内容：2740地区収録による職業奉仕ビデオ視聴と勉強会

対象：職業奉仕委員長又は、職業奉仕の勉強をしたい方

締切：3月11日(水)

② 「新旧ガバナー補佐・地区委員長交代式

及び懇親会のご案内」(久保地区委員長宛)

日時：令和8年5月27日(水) 18:00～20:30

場所：唐津シーサイドホテル(唐津市東唐津4-182

TEL:0955-75-3300)

締切：4月30日(木)

※ガバナーエレクト事務所より(久保次年度地区委員長宛)

「2026-27年度 地区委員長個別会議並びに委員長合同会議のご案内」

日時：令和8年4月4日(土)

14:00～各委員会個別会議

16:20～合同会議

16:30 終了

場所：大村市中央公民館 小会議室3

(ガバナーエレクト事務所6F) 大村市本町458-2

締切：3月19日(木)

※諫早ロータリークラブより

「2025-2026 インターシティミーティング駐車場のご案内」

乗用車ご利用の方：諫早文化会館 駐車場

会場(グランドパレス)までマイクロバスで送迎

※雲仙 諫早南ロータリークラブより

「鎮西学院大学ジャズアンサンブルローターアクトクラブ
例会のお知らせ」

日時：令和8年3月10日(火)

12:00～受付開始

12:30～開会

13:30閉会

場所：鎮西学院大学ウィルキンス館4階 西山ホール

※まんぶく子ども食堂より

「子ども食堂への寄付御礼」

【3月誕生日祝】



山口 大司 君 昭和33年3月5日

日高 正朗 君 昭和22年3月8日

【3月結婚記念日祝】



川野 弘茂 君 平成22年3月12日

森 由有 君 昭和51年3月18日

小野 秀喜 君 昭和48年3月26日

委員会報告



山本 健志 会員
『クラブ戦略会議の件』

【諫早中学校へのお礼】

3月2日(月)に、ミニバスケットボール大会にて演奏を披露して頂いた諫早中学校吹奏楽部への御礼に、吉田健一郎会長と山本健志奉仕プロジェクト委員長が伺いました。



😊 スマイルボックス 😊

吉田健一郎君：昨日は、ひな祭りでした。昔はひな人形を出していましたが、直すのも大変です。娘もすでに嫁にいらしているので、昨日は心の中に飾りました。

永井 栄次君：本日、次年度奉仕プロジェクト委員会の会議を18:30より当会場にて開催します。関係者の皆様、出席宜しくお願ひします。

丸田 大樹君：誕生日祝ありがとうございます。47歳になりました。これからは健康に気を使い過ぎていこうと思います。

森 由有君：結婚記念日祝ありがとうございます。結婚50年になりました。これからも仲良くすごしたいと思います。

日高 正朗君：79歳になりました。ありがとうございます。それから29日の私のゴルフコンペに吉次さん、小野さん、山口さん、今川さん、坂本さんの協賛を頂きまして、本当にありがとうございます!!

小野 秀喜君：結婚記念日祝ありがとうございます。

川野 弘茂君：結婚記念日祝ありがとうございます。

山口 大司君：誕生日祝ありがとうございます。

本日の合計 (3/4)	累計額
¥51,000	¥923,018

ワイガヤタイム

各テーブルにて、それぞれのテーマで時間の許す限り話をさせていただきました。どのテーブルもワイワイガヤガヤと話が盛り上がっていました。



コミュニティアクションから広がるインパクト

2025-2026年度 国際ロータリー (RI) 会長 フランチェスコ・アレツォ

水は、私たち全てをつないでいます。人里離れた森を流れる川から、都市部を通る小川に至るまで、淡水の生態系は人類の暮らしを支えています。しかし近年、これらの水への負担は増大しています。汚染や過剰利用、気候変動の影響は、淡水の保護が世界共通の課題であることを、改めて私たちに突き付けています。



ロータリーは常に、変革は地域社会から始まると言じてきました。現在私たちは、コミュニティアクション、すなわち地域社会での行動が、どこまで大きなインパクトを与えるか見極めようとしています。地域社会での奉仕が人を結び、評価され、共有されるとき、その力は地域や国境を超えて広がっていきます。

この考えを体現しているのが、パナマ・ノルデステ・ロータリークラブが主導する水プロジェクトです。同プロジェクトは、パナマのダリエン州に暮らす先住民コミュニティのために実施されました。この地域へはカヌーや小型ボートでしか到達できず、道路もなく、電力供給も限られています。住民は未処理の川の水に頼らざるを得ず、深刻な健康リスクにさらされていました。

このコミュニティに支援を届けるため、ロータリアンは物資や支援の提供方法そのものを見直す必要がありました。パナマのクラブは、アメリカのクラブおよび水分野の専門団体と連携し、電力網のない地域でも利用可能な太陽光発電による水処理システムを導入しました。さらに、現地のリーダーがシステムの操作や維持管理の研修を受けることで、設置作業員が去った後も、安全な水が安定して供給される体制を整えました。

成果はすぐに表れました。病気のために学校を休みがちだった子どもたちは教室に戻り、川から水を運ぶ重労働から解放された大人たちは、その時間と体力を家族を支える仕事に充てられるようになりました。水プロジェクトとして始まった取り組みは、やがて、より健康で強靱な地域社会を築く基盤となったのです。

このように私たちは、地域のリーダーシップに、グローバルなパートナーシップ、専門知識、そして長期的な視点を組み合わせることで、インパクトが及ぶ範囲を広げています。

同じ精神は、「淡水保全のためのコミュニティアクション」を通じた、ロータリーと国連環境計画 (UNEP) とのパートナーシップの中核にも息づいています。世界各地で、ロータリークラブとローターアクトクラブが、水路の回復、湿地の保全、重要な淡水源の保護に取り組んでいます。これらの取り組みを可視化し、測定するためのデータを収集することでそのインパクトをより深く理解し、地域での奉仕が世界的な解決策にどのように貢献しているかを示すことができます。

もちろんデータは目的ではなく、学びと改善のための手段です。ロータリーの奉仕が、測定可能な真の変化をもたらすための道具なのです。プロジェクトが登録され、水環境が回復されるたびに、それは責任を持って淡水を守るといふ、私たち共通の物語の一部となります。詳しくはcommunityactionforfreshwater.orgをご覧ください、ぜひこの取り組みにご参加ください。

「水と衛生月間」に当たり、皆さんの地域社会を支える淡水の仕組みと、それを守るためにロータリーが果たせる役割について、改めて考えてみてください。

地域での行動を世界的なビジョンにつなげることで、私たちは持続可能な変化をもたらすことができます。手を取り合い、インパクトを広げることで、私たちは真に「よいことのために手を取りあう」ことができるのです。